

## 8%のみが「便利」と回答。地方観光の最大障壁緩和策

株式会社 EDO KAGURA（本社:東京都新宿区、代表取締役：山田真也、以下「当社」）は2023年9月15日に「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に参加しました。当社のシェアリングサービスである衣類レンタルと旅行前コンシェルジェ「NINJA KOTAN（ニンジャコタン）」が地方へのインバウンド客誘致に貢献できると判断したためです。地方への観光客誘致には「不便」という障壁を取り除く必要があります。旅行の出発から帰宅までの「完全手ぶら旅行」により利便性を向上し、地方への観光客誘致による地方経済活性化や地方公共交通機関の維持などの寄与に貢献します。

【URL】<https://edokagura.com/>



### 地方への観光客誘致には「利便性向上」が不可欠

観光庁宿泊旅行統計調査によれば、2023年上期において、インバウンド客の延べ宿泊数の73%が5都道府県（東京都、大阪府、京都府、北海道、沖縄県）に集中し、2007年以来最高でした。地方への観光客分散に完全に逆行しています。観光庁の2019年度「訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート」によると都市部・地方を両方訪問したインバウンド客は「公共交通の利用」で都市部では86%が便利と答えた一方、地方ではわずか8%しか便利と答えませんでした。また、「多言語表示が便利」との回答でも都市部の87%に対し、地方では52%に留まりました。

地方では鉄道駅のバリアフリー化が進んでいないことも問題です。国土交通省「令和3年度末 都道府県別の段差解消への対応状況について」において、バリアフリー化率が50%を下回る都道府県は33（全体の70%）もあります。これでは大きな荷物を運ぶ旅行者には大変です。実際、バリアフリー化率と宿泊施設の稼働率（宿泊旅行統計調査）の相関性は72%と高く、段差を苦にしない「完全手ぶら旅行」が必要です。その後、財政状態を改善し、バリアフリー化投資を行うことが重要です。

当「プラットフォーム」に参加したことから、各地方自治体に対し当社サービス「完全手ぶら旅行」による地方への観光客誘致策の提案を行う予定です。既に、この「プラットフォーム」において、2つの地方自治体へ観光客誘致策の提案を行いました。

### NINJA KOTAN サービス概要

NINJA KOTAN は、旅行者を荷物と言語の壁から解放し、バリアフリーとサステナブルな旅行スタイルを実現する世界初（当社調べ）のサービスです。荷物や情報に対する旅行者の不満を解消することは旅行者層の広がりにつながります。

旅行者は旅行前にオンラインストアで、レンタル衣服を注文します。チェックイン時には衣服が宿泊施設に届いており、すぐにご利用が可能です。チェックアウト時に衣服を宿泊施設で返却します。旅行者はスーツケースから解放され、空港ターンテーブルにおける待ち時間短縮や乗り換え時間短縮などから、公共交通機関を利用しやすくなるなど身軽で自由な旅行を楽しむことができます。

**「地産地消」は食材を地域内で生産・消費することで環境負荷を低減する理念として広く認知されています。当社ではこれを旅行に適用し、旅行先で必要なアイテムを現地で貸し借りする「地貸地借」を提案しています。**

こうした荷物軽減とニーズにあった旅行先情報の提供は特にシニア旅行者、障害を抱える旅行者、乳幼児連れの旅行者に対してはプラスになります。宿泊施設にとっても、顧客満足度の向上・他施設との差別化・広告チャネル拡大につながります。



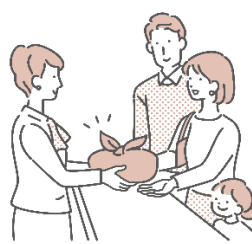
## NINJA KOTAN サービスの使い方



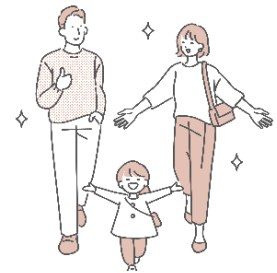
1 : スマホでサービスを注文



2 : 手ぶらで海外旅行



3 : ホテルで受け取り



4 : 旅行を楽しみ、ホテルで返却

## 会社概要

会社名 : 株式会社 EDO KAGURA

代表者 : 山田真也

長年、金融機関に勤務。世界 40 カ国、200 回以上の旅行経験により、旅の不便さと持続可能な旅行の必要性を実感。しかし、それを解決するサービスが見つからなかったため、自ら衣類レンタルと旅行前コンシェルジェサービスを開始。

所在地 : 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1 丁目 32-10

設立 : 2021 年 12 月

事業内容 : 旅行者向け衣服レンタル事業・無料コンシェルジェ事業

URL : 会社 HP : <https://edokagura.com/> オンラインストア : <https://ninjakotan.com/>

### ■お問い合わせ先

株式会社 EDOKAGURA 山田真也

E-mail : [shinya.yamada@edokagura.com](mailto:shinya.yamada@edokagura.com)

※取材、業務提携のお問い合わせなど、全てのお問い合わせは上記のメールアドレスをお願いします。

※本プレスリリース以外にも世間に広く認知されていない 50 以上の旅行関連データを掲載したデータ集もご送付可能です。